



## 中学生まるびいアートスクール「考え方を考える」 魔法のこすちゅーむ展

2019年1月4日(金)～1月14日(月・祝)

10:00～18:00

※1月7日(月)は休場。最終日は16:00まで。

魔法のこすちゅーむ展は、2018年9月から11月にかけて、金沢市立高岡中学校、金沢市立浅野川中学校、金沢市立森本中学校の美術部員31名が、現代美術家の椿昇さん、デザイナーのシロくま先生と一緒に行った全5回のワークショップ「考え方を考える」で制作した作品を紹介します。

ワークショップのテーマは「魔法のこすちゅーむ」。自分の分身である「アバター」を考え、そのアバターが持っている武器を作ったり、仲間を表すシンボルを考え、みんなで腕に模様を描いたり、「なぜ人はボーダー柄の服を着るのか!？」について来館者に突撃インタビューをするなど様々な経験を通して、「こすちゅーむ」を起点とした自分と他人を区別する境界やアイデンティティ、既製服がどう作られているかを考察しました。中学生、アーティスト、先生たちが悩み、対話し、楽しみながら創造した世界をどうぞご覧ください。

### 中学生が、調べて、考えて、作った展覧会 彼らが考える「魔法のこすちゅーむ」とは?!

イベント名	中学生まるびいアートスクール「考え方を考える」魔法のこすちゅーむ展
日時	2019年1月4日(金)～1月14日(月・祝)10:00～18:00 ※1月7日(月)は休場。最終日の14日(月・祝)は16:00まで。
会場	金沢21世紀美術館 キッズスタジオ
料金	無料
制作	椿昇(現代美術家)、シロくま先生(デザイナー)、金沢市立高岡中学校 美術部、 金沢市立浅野川中学校 美術部、金沢市立森本中学校 美術部
主催	金沢21世紀美術館[(公財)金沢芸術創造財団]
共催	金沢市中学校文化連盟
後援	金沢市教育委員会
協力	SKURO
お問合せ	金沢21世紀美術館 TEL 076-220-2800

取材申込み/問合せ先

金沢21世紀美術館 広報担当:落合、石川(広報室)、事業担当:木村(交流課)、山下(学芸課)  
〒920-8509 金沢市広坂1-2-1  
TEL 076-220-2814 FAX 076-220-2802  
<http://www.kanazawa21.jp> E-mail: [press@kanazawa21.jp](mailto:press@kanazawa21.jp)  
※ご取材の際には、事前にご連絡をお願いします。



## 中学生まるびい アートスクールとは？

金沢市内の中学校を対象に、アーティスト・学校・金沢 21 世紀美術館が協力して美術鑑賞・制作のワークショップを行うプログラムです。参加する中学生が、ワークショップを通じて、いろいろな感じ方、見方、考え方、表現の仕方があることを理解する力や他の人を思いやる想像力、そして生きる力につながる創造力を養うことを目的としています。



2

「魔法のこすちゅーむ」ワークショップ風景



3

## 講師プロフィール

### 椿昇 (つばきのぼる)

現代美術作家、京都造形芸術大学教授・美術工芸学科長  
瀬戸内芸術祭の醬+坂手地区ディレクターを始め、数多くのワークショップ設計を手がける。



4

### シロくま先生 (しろくませんせい)

アートディレクター、京都造形芸術大学准教授京都造形  
芸術大学のワークショップ授業をけん引するトップファ  
シリテーター。



5

## 広報用画像

画像1～5を広報用にご提供いたします。

ご希望の方は下記をお読みの上、広報室へお申し込みください。

画像お申し込みフォーム

[https://www.kanazawa21.jp/form/press\\_image/](https://www.kanazawa21.jp/form/press_image/)

[使用条件]

※広報用画像の掲載には各画像のキャプションとクレジットの明記が必要です。

※トリミングはご遠慮ください。作品が切れたりキャプション等の文字が画像にかぶったりしないよう、レイアウトにご配慮ください。

※情報確認のため、お手数ですが校正紙を広報室へお送りください。

※アーカイヴのため、後日、掲載誌(紙)、URL、番組収録のDVD、CDなどをお送りください。以上、ご理解・ご協力のほど、何とぞよろしくお願いたします。